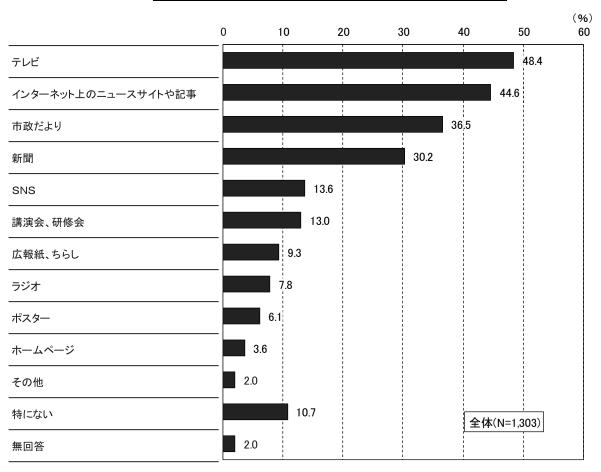
## 第3章 人権問題の教育・啓発について

#### 1 人権問題に関する情報の入手経路

問 34 **あなたは、人権問題に関する情報をどこから得ていますか。**(あてはまるものすべて (こ○)



図表 34-1 人権問題に関する情報の入手経路(全体)

人権問題に関する情報の入手経路としては、「テレビ」が48.4%と最も高くなっている。次いで「インターネット上のニュースサイトや記事」(44.6%)、「市政だより」(36.5%)、「新聞」(30.2%)となっている。

図表 34-2 人権問題に関する情報の入手経路(年代別)

(数值:%)

		サンプル数	テレビ	ニュー スサイトや記事インター ネット上の	市政だより	新聞	S N S	講演会、研修会	広報紙、 ちらし	ラジオ	ポスター	ホームページ	その他	特にない	無回答
全	` 体	1,303	48.4	44.6	36.5	30.2	13.6	13.0	9.3	7.8	6.1	3.6	2.0	10.7	2.0
	18~29歳	119	44.5	● 61.3	7.6	5.0	● 48.7	9.2	3.4	1.7	4.2	2.5	5.9	13.4	-
	30代	160	45.6	● 63.8	18.8	10.6	● 29.4	10.6	5.6	5.6	6.3	1.9	1.3	13.1	1.3
年	40代	226	35.4	53.5	24.8	18.1	11.1	9.7	4.4	7.5	6.2	5.8	1.3	18.1	2.7
代	50代	241	49.8	52.3	37.3	28.6	12.4	12.9	10.0	8.7	7.9	5.0	1.7	9.1	0.8
別	60代	233	56.2	41.2	● 47.2	● 40.3	3.9	12.4	10.3	9.4	6.4	3.0	0.9	6.9	1.3
	70代	214	55.6	23.4	● 58.4	● 51.9	1.9	18.7	15.4	11.7	4.2	3.7	1.9	7.5	2.3
	80歳以上	99	47.5	8.1	● 53.5	<b>●</b> 52.5	2.0	18.2	17.2	6.1	7.1	1.0	4.0	8.1	6.1

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

年代別にみると、30代以下では「インターネット上のニュースサイトや記事」、「SNS」が他の年代に比べて高くなっている。また、年代が高くなるほど「市政だより」、「新聞」が高くなっている。

図表 34-3 人権問題に関する情報の入手経路(性・年代別)

(数値:%)

			サンプル数	テレビ	ニュー スサイトや記事インターネッ ト上の	市政だより	新聞	SNS	講演会、 研修会	広報紙、ちらし	ラ ジ オ	ポ ス タ 	ホームページ	その他	特にない	無回答
全			1,303	48.4	44.6	36.5	30.2		13.0		7.8	6.1	3.6	2.0	10.7	2.0
	女	性計	747	51.1	45.4	38.3	26.0		11.6	8.8		6.2	2.3	2.1	10.0	1.1
		18~29歳	72	50.0		8.3	1.4		2.8		1.4	2.8	4.2	6.9	6.9	_
		30代	103	50.5		19.4	6.8		9.7		4.9	8.7	-	1.0	12.6	_
	1	40代	132	37.1	53.8	30.3	16.7		9.1	4.5	6.8	4.5	3.8	2.3	17.4	1.5
		50代	137	55.5	48.9	39.4	26.3	8.8	13.1	8.0	8.0	8.8	1.5	2.2	8.8	0.7
l		60代	134	57.5	41.0	● 50.0	35.1	3.0	14.9		6.7	6.0	3.0	-	8.2	2.2
性		70代	113	● 58.4	21.2	● 62.8			15.0	10.6		4.4	2.7	1.8	6.2	0.9
年		80歳以上	55	45.5	5.5	● 50.9			14.5		3.6	7.3	-	3.6	7.3	1.8
代	男	性計	522	44.6	43.3	33.5	36.0	12.5	14.9	10.0	9.2	6.1	5.6	1.9	12.1	2.7
別		18~29歳	43	37.2	48.8	7.0				-	2.3	7.0	-	4.7	● 23.3	-
		30代	57	36.8	● 56.1	17.5	17.5	<b>24.6</b>	12.3	3.5	7.0	1.8	5.3	1.8	14.0	3.5
		40代	91	31.9	51.6	16.5	20.9	8.8	11.0	4.4	8.8	8.8	8.8	-	19.8	4.4
		50代	100	42.0	<b>●</b> 57.0	33.0	32.0	18.0	11.0	11.0	9.0	6.0	10.0	1.0	10.0	1.0
		60代	95	55.8	40.0	43.2	● 48.4	5.3	8.4	8.4	13.7	7.4	2.1	2.1	5.3	-
		70代	95	53.7	26.3	53.7	<ul><li>53.7</li></ul>	3.2	● 23.2	● 22.1	9.5	4.2	5.3	2.1	8.4	3.2
		80歳以上	40	50.0	12.5	<ul><li>55.0</li></ul>	● 62.5	2.5	25.0	15.0	10.0	7.5	2.5	5.0	10.0	10.0

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

性別にみると、女性では「テレビ」が51.1%と男性(44.6%)よりも6.5 ポイント高くなっている。 男性では「新聞」が36.0%と女性(26.0%)よりも10ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、男女とも30代以下では「インターネット上のニュースサイトや記事」、「SNS」、40代・50代では「インターネット上のニュースサイトや記事」、60代以上では「テレビ」、「市政だより」、「新聞」の割合が高くなっている。

図表 34-4 人権問題に関する情報の入手経路(職業別)

		サンプル数	テレビ	ニュー スサイトや記事インター ネット上の	市政だより	新聞	S N S	講演会、研修会	広報紙、ちらし	ラジ オ	ポスター	ホームページ	そ の 他	特にない	無回答
全	<b>体</b>	1,303	48.4	44.6	36.5	30.2	13.6	13.0	9.3	7.8	6.1	3.6	2.0	10.7	2.0
	会社等役員	54	38.9	● 57.4	31.5	29.6	5.6	16.7	3.7	5.6	11.1	1.9	1.9	5.6	3.7
	会社員(管理職)	102	42.2	53.9	25.5	30.4	19.6	21.6	6.9	3.9	4.9	8.8	4.9	14.7	1.0
	会社員(一般職員)	297	42.4	50.5	23.2	18.5	18.2	13.1	6.4	11.1	7.4	4.0	2.4	12.8	1.3
職	契約社員等	257	51.8	47.9	36.6	21.4	13.2	7.0	7.8	6.6	5.1	2.7	0.4	12.8	1.6
業	自営業	66	36.4	47.0	34.8	36.4	16.7	16.7	12.1	7.6	1.5	4.5	1.5	10.6	7.6
別	家事専業	177	57.1	39.0	● 50.8	39.5	9.6	12.4	13.6	7.9	6.2	3.4	-	6.8	0.6
	学生	42	42.9	● 69.0	7.1	9.5	● 45.2	19.0	4.8	2.4	7.1	2.4	11.9	7.1	-
	無職	262	52.3	30.5	● 49.6	● 43.9	5.3	12.2	13.0	9.2	6.5	2.7	2.3	9.9	1.9
	その他	27	● 63.0	25.9	59.3	<b>●</b> 59.3	7.4	22.2	14.8	3.7	3.7	3.7	-	3.7	3.7

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

職業別にみると、会社等役員、学生では「インターネット上のニュースサイトや記事」、家事専業、無職では「市政だより」、無職で「新聞」、学生で「SNS」の割合が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

図表 34-5 人権問題に関する情報の入手経路(人権問題関心度別)

(数値:%)

			サンプル数	テレビ	ニュー スサイトや記事インター ネッ ト上の	市政だより	新聞	S Z S	講演会、 研修会	広報紙、 ちらし	ラジオ	ポスター	ホームページ	その他	特にない	無回答
全	体		1,303	48.4	44.6	36.5	30.2	13.6	13.0	9.3	7.8	6.1	3.6	2.0	10.7	2.0
人	関	心層	856	52.1	50.0	41.1	34.0	15.7	15.4	11.0	8.9	7.6	4.1	2.1	5.3	1.5
権		関心がある	200	48.5	<b>●</b> 57.0	45.5	36.5	21.5	● 28.5	12.5	12.0	8.5	7.0	3.5	2.5	3.5
問題		多少関心がある	656	53.2	47.9	39.8	33.2	13.9	11.4	10.5	7.9	7.3	3.2	1.7	6.1	0.9
関	無	関心層	322	39.8	30.1	26.1	18.6	9.9	6.8	6.2	6.2	1.9	2.2	1.9	● 26.7	1.6
心		あまり関心がない	236	41.9	36.0	27.1	18.6	10.2	6.4	7.6	5.1	2.5	2.5	2.1	● 23.3	2.1
度		関心がない	86	33.7	14.0	23.3	18.6	9.3	8.1	2.3	9.3	-	1.2	1.2	● 36.0	-
人	関	39歳以下	184	51.1	● 70.7	18.5	7.6	● 42.4	12.0	6.0	3.3	6.5	3.3	2.7	4.9	0.5
権罪年	心	40~59歳	305	46.2	<b>●</b> 55.7	35.4	26.9	13.8	14.8	8.9	10.5	9.2	4.9	2.3	7.5	1.6
問題関	層	60歳以上	362	56.9	34.5	● 57.5	● 53.0	3.9	17.4	15.5	10.5	6.9	3.9	1.7	3.6	1.9
関層	無	39歳以下	76	30.3	42.1	3.9	7.9	● 26.3	6.6	2.6	2.6	1.3	-	3.9	● 32.9	1.3
心別	関心	40~59歳	119	37.0	41.2	23.5	14.3	8.4	3.4	4.2	5.0	2.5	5.0	-	● 29.4	0.8
度		60歳以上	126	48.4	12.7	42.1	29.4	0.8	10.3	10.3	9.5	1.6	0.8	2.4	20.6	2.4

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

人権問題関心度別にみると、関心のある層では「インターネット上のニュースサイトや記事」「市政だより」「新聞」「SNS」「講演会、研修会」、関心のない層では「特にない」の割合が高くなっている。 関心層の39歳以下では「インターネット上のニュースサイトや記事」「SNS」、40~59歳では「インターネット上のニュースサイトや記事」、60歳以上では「テレビ」「市政だより」「新聞」の割合が高くなっている。また、39歳以下では、関心の有無にかかわらず、「SNS」の割合が高い。

図表 34-6 人権問題に関する情報の入手経路(認知度別)

(数值:%)

														1,,,,	IE - 707
		サンプル数	テレビ	ニュー スサイトや記事インター ネット上の	市政だより	新聞	SZS	講演会、 研修会	広報紙、 ちらし	ラジオ	ポスター	ホームページ	その他	特にない	無回答
全	: 体	1,303	48.4	44.6	36.5	30.2	13.6	13.0	9.3	7.8	6.1	3.6	2.0	10.7	2.0
認	低認知	427	45.9	33.3	27.4	20.8	12.2	5.2	5.2	5.2	4.4	2.1	1.2	19.7	2.6
知度	中認知	576	51.0	48.8	37.0	31.3	14.1	13.4	9.9	9.0	6.3	3.0	1.9	7.8	1.4
	高認知	295	47.8	53.6	● 48.8	● 41.7	14.9	● 24.1	14.2	9.5	8.1	7.1	3.1	3.7	1.4

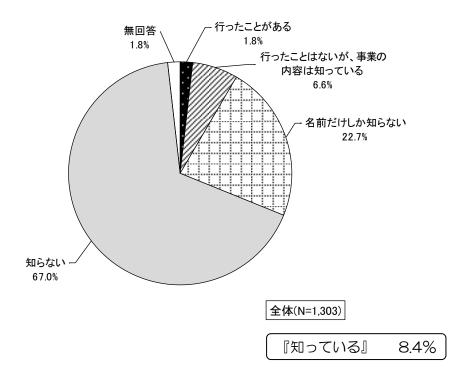
※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

認知度別にみると、「特にない」を除き、各項目とも低認知よりも中認知、高認知の方の割合が高くなっている。

## 2 「福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)」の認知状況

問 35 あなたは、「福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)」を知っていますか。 (〇は 1 つだけ)

図表 35-1 福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)の認知状況(全体)

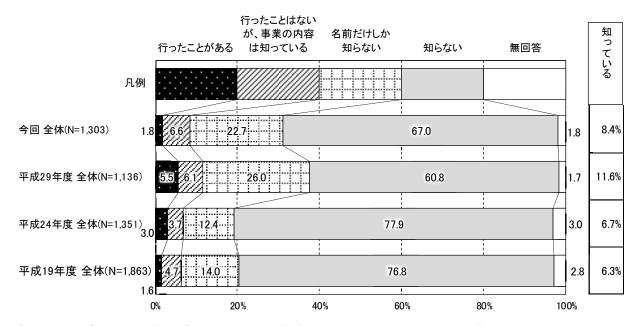


『知っている』=「行ったことがある」「行ったことはないが、事業の内容は知っている」を合計した割合

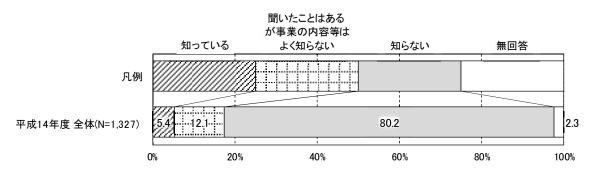
「福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)」については、「行ったことがある」が 1.8%、「行ったことはないが、事業は知っている」が 6.6%、これらを合わせた『知っている』は 8.4%となっている。

なお、「名前だけしか知らない」が22.7%、「知らない」が67.0%となっている。

図表 35-2 福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)の認知状況(全体/経年比較)



『知っている』=「行ったことがある」「行ったことはないが、事業の内容は知っている」を合計した割合



平成 29 年度と比較すると、「行ったことがある」は 3.7 ポイント減少、「行ったことはないが、事業の内容は知っている」は 0.5 ポイント増加、これらを合わせた『知っている』は 3.2 ポイント減少している。また、「名前だけしか知らない」は 3.3 ポイント減少、「知らない」は 6.2 ポイント増加している。

過去の調査結果と比較すると、『知っている』は、平成 19 年度では 6.3%であったが、平成 29 年度は 11.6%まで増加したものの、今回調査では 8.4%と、平成 29 年度から 3.2 ポイント減少している。

知っている 行ったことはない が、事業の内容 名前だけしか 無回答 行ったことがある は知っている 知らない 知らない 凡例 22.7 全体(N=1,303) 67.0 1.8 6.6 1.8 8.4% 女性 計(n=747) 23.7 67.3 7.8% 2.0 1.2 18~29歳(n=72) 70.8 9.7% .21.4..... 30代(n=103) 70.9 7.8% 20.5 40代(n=132) 71.2 1.5 6.8% 29.9 50代(n=137) 60.6 8.7% 0.7 26.1 64.9 60代(n=134) 1.5 7.5% 3.0 25.7 0.9 8.0% 70代(n=113) 65.5 性 80歳以上(n=55) 5.5 5.5% 16.4 72.7 年 20.9 代 男性 計(n=522) 9.9% 66.9 23 別 18~29歳(n=43) 2.3% 86.0 17.5 3.5 10.5% 30代(n=57) 68.4 19.8 40代(n=91) 75.8 2.2 2.2% 50代(n=100) 20,0 1.0 9.0% 70.0 60代(n=95) 8.4% .....26.3..... 65.3 70代(n=95) 21,1 3.2 15.8% 60.0

図表 35-3 福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)の認知状況(性・年代別)

『知っている』=「行ったことがある」「行ったことはないが、事業の内容は知っている」を合計した割合

7.5

20%

80歳以上(n=40)

性別にみると、『知っている』は、女性は 7.8%、男性は 9.9%、「知らない」は、女性は 67.3%、男性は 66.9%と、大きな違いはみられない。

25.0%

10.0

100%

37.5

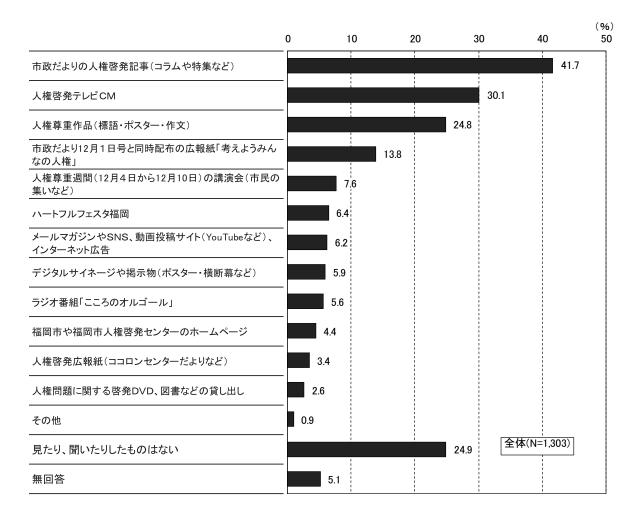
80%

60%

性・年代別にみると、男性 18~29 歳、40 代で『知っている』が他の性・年代に比べて低くなっている。

#### 3 啓発活動の認知状況

問 36 福岡市では、人権問題についての啓発活動を行っていますが、あなたがこの5年間 に、見たり、聞いたりしたことがあるものを、すべて選んでください。(あてはまるも のすべてに○)



図表 36-1 啓発活動の認知状況(全体)

この5年間に、見たり、聞いたりしたことがある啓発活動としては、「市政だよりの人権啓発記事(コラムや特集など)」が41.7%と最も高くなっている。次いで「人権啓発テレビCM」(30.1%)、「人権尊重作品(標語・ポスター・作文)」(24.8%)、「市政だより12月1日号と同時配布の広報紙「考えようみんなの人権」」(13.8%)となっている。また、「見たり、聞いたりしたものはない」が24.9%となっている。

図表 36-2 啓発活動の認知状況(性・年代別)

												(数値:%)
			サンプル数	(コラムや特集など)市政だよりの人権啓発記事	人権啓発テレビCM	ター・作文) 人権尊重作品(標語・ポス	うみんなの人権」同時配布の広報紙「考えよ市政だより12月1日号と	会(市民の集いなど)から12月10日)の講演人権尊重週間(12月4日	ハー トフルフェ スタ 福岡	インターネット広告 (YouTubeなど)、 動画投稿サイト メールマガジンやSNS、	ど)物(ポスター・横断幕な物(ポスター・横断幕なデジタルサイネージや掲示	ゴール」
全	: 1	本	1,303	41.7	30.1	24.8	13.8	7.6	6.4	6.2	5.9	5.6
	女	性計	747	42.4	30.9	28.4	15.3	6.6	7.6	6.4	5.1	5.2
		18~29歳	72	15.3	11.1	25.0	2.8	2.8	6.9	8.3	9.7	6.9
		30代	103	31.1	28.2	18.4	17.5	5.8	11.7	14.6	6.8	4.9
		40代	132	36.4	23.5	28.8	9.8	6.1	6.8	5.3	6.1	3.8
		50代	137	46.0	30.7	~~~~~~		10.9	11.7	6.6	5.8	5.8
ilv4L		60代	134	48.5	● 51.5		18.7	3.0	4.5	6.0	4.5	4.5
性		70代	113	<b>•</b> 59.3	38.1	28.3		10.6	5.3	2.7	0.9	8.0
年		80歳以上	55	<b>•</b> 56.4	16.4	25.5		3.6	5.5	-	1.8	1.8
代	男	性計	522	42.0	29.9	20.7	11.9	9.6	4.8		7.1	6.1
別		18~29歳	43	14.0	18.6	11.6	-	4.7	_	7.0	2.3	7.0
		30代	57	28.1	19.3	22.8	3.5	10.5	_	5.3	8.8	3.5
		40代	91	31.9	27.5	19.8	·····	7.7	7.7	8.8	14.3	4.4
		50代	100	44.0	34.0	20.0	·····	11.0	8.0	12.0	7.0	12.0
		60代	95	46.3	42.1	16.8		5.3	5.3	1.1	6.3	2.1
		70代	95	● 62.1	29.5	21.1	21.1	12.6	2.1	2.1	4.2	7.4
		80歳以上	40	<b>•</b> 52.5	25.0	● 37.5	● 40.0	15.0	5.0	5.0	2.5	5.0

			サンプル数	ンターのホームページ福岡市や福岡市人権啓発セ	センター だよりなど)人権啓発広報紙(ココロン	D、図書などの貸し出し人権問題に関する啓発DV	その他	はない見たりしたもの	無回答
全	: 1	体	1,303	4.4	3.4	2.6	0.9	24.9	5.1
	女	性 計	747	4.8	3.1	2.9	1.2	22.1	4.3
		18~29歳	72	6.9	4.2	1.4	1.4	• 44.4	1.4
		30代	103	8.7	1.9	1.9	1.9	27.2	1.9
		40代	132	2.3	0.8	3.0	1.5	34.8	2.3
		50代	137	2.9	3.6	5.1	0.7	15.3	1.5
Let		60代	134	5.2	4.5	0.7	-	14.2	4.5
性		70代	113	3.5	2.7	5.3	2.7	10.6	7.1
年		80歳以上	55	7.3	5.5	1.8	-	10.9	● 18.2
代	男	性計	522	4.0	3.8	2.3	0.4	28.7	5.4
別		18~29歳	43	-	-	2.3	-	● 65.1	-
		30代	57	7.0	_	1.8	-	● 40.4	3.5
		40代	91	2.2	3.3	1.1	-	31.9	3.3
		50代	100	2.0	3.0	4.0	-	24.0	4.0
		60代	95	2.1	2.1	-	2.1	24.2	1.1
		70代	95	7.4	4.2	2.1	-	15.8	13.7
		80歳以上	40	10.0	● 20.0	7.5	-	20.0	12.5

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

性別にみると、女性では「人権尊重作品(標語・ポスター・作文)」が28.4%と男性(20.7%)よりも7.7 ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、男女とも60代では「人権啓発テレビCM」、70代以上では「市政だよりの人

権啓発記事(コラムや特集など)」や「市政だより 12月1日号と同時配布の広報紙「考えようみんなの人権」」の割合が高くなっている。また、男女とも 40 代以下では「見たり、聞いたりしたものはない」の割合が高い。

図表 36-3 啓発活動の認知状況 (職業別)

(数値:%)

		サンプル数	(コラムや特集など)市政だよりの人権啓発記事	人権啓発テレビCM	ター・作文) 人権尊重作品(標語・ポス	うみんなの人権」同時配布の広報紙「考えよ市政だより12月1日号と	会(市民の集いなど)から12月10日)の講演人権尊重週間(12月4日	ハー トフルフェ スタ福岡	インター ネット広告(YouTubeなど)、動画投稿サイトメールマガジンやSNS、メールマガジンやSNS、	ど)物(ポスター・横断幕なずジタルサイネージや掲示	ゴール」ラジオ番組「こころのオル
全	: 体	1,303	41.7	30.1	24.8	13.8	7.6	6.4	6.2	5.9	5.6
	会社等役員	54	48.1	● 40.7	31.5	13.0	11.1	7.4	13.0	3.7	9.3
	会社員(管理職)	102	34.3	31.4	21.6	11.8	11.8	7.8	8.8	7.8	5.9
	会社員(一般職員)	297	36.4	26.9	24.6	8.4	7.1	6.7	5.1	6.1	7.1
職	契約社員等	257	39.3	26.5	22.6	7.8	5.1	5.4	4.7	6.6	3.9
業	自営業	66	47.0	31.8	31.8	12.1	6.1	6.1	4.5	4.5	6.1
別	家事専業	177	46.9	33.3	29.9	21.5	6.8	9.0	8.5	5.1	3.4
	学生	42	16.7	21.4	19.0	-	7.1	4.8	14.3	11.9	7.1
	無職	262	50.8	33.6	24.8	22.9	9.5	5.7	4.6	5.0	6.5
	その他	27	<b>5</b> 1.9	37.0	14.8	● 29.6	11.1	-	7.4	3.7	3.7

		サンプル数	ンター のホー ムペー ジ福岡市や福岡市人権啓発セ	センター だよりなど)人権啓発広報紙(ココロン	D、図書などの貸し出し人権問題に関する啓発DV	その他	はない見たりしたもの	無回答
全	体	1,303	4.4	3.4	2.6	0.9	24.9	5.1
	会社等役員	54	1.9	1.9	1.9	-	16.7	5.6
	会社員(管理職)	102	2.0	4.9	4.9	2.0	29.4	1.0
	会社員(一般職員)	297	4.7	2.0	3.0	0.3	33.3	3.4
職	契約社員等	257	2.3	2.3	2.7	0.8	29.6	4.7
業	自営業	66	6.1	1.5	4.5	3.0	16.7	4.5
別	家事専業	177	5.1	4.0	1.7	1.1	13.6	4.5
	学生	42	9.5	2.4	2.4	2.4	33.3	-
	無職	262	6.5	6.1	1.9	0.4	20.6	8.4
	その他	27	-	3.7	-	3.7	14.8	7.4

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

職業別にみると、会社等役員は「人権啓発テレビCM」の割合が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

図表 36-4 啓発活動の認知状況 (認知度別)

		サンプル数	(コラムや特集など)市政だよりの人権啓発記	人権啓発テレビCM	ター・作文) 人権尊重作品(標語・ポ	んなの人権」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(市民の集いなど)ら12月10日)の講演人権尊重週間(12月4	ハー トフルフェ スタ福岡	ンターネット広告 (YouTubeなど) 画投稿サイト ョン・リース アンカー アンガランや SNS	ど) ボスター・横断幕 デジタルサイネージ※9	ゴール」
			事		ス	うと み同	会 日 か		イ動	な や 掲	ル
全	: 体	1303	41.7	30.1	24.8	13.8	7.6	6.4	6.2	5.9	5.6
認	低認知	427	27.6	20.8	17.8	8.0	3.7	3.3	3.0	4.7	3.0
知度	中認知	576	41.7	31.6	25.5	13.2	6.9	6.3	7.5	5.7	5.0
	高認知	295	● 63.1	● 41.0	33.9	23.7	14.6	11.5	8.5	8.1	10.5

		サンプル数	ターのホームページ 福岡市や福岡市人権啓発セン	ンターだよりなど) 人権啓発広報紙 (ココロンセ	D、図書などの貸し出し人権問題に関する啓発DV	その他	ない、聞いたりしたものは	無回答
全	体	1303	4.4	3.4	2.6	0.9	24.9	5.1
認	低認知	427	2.6	1.6	0.9	0.7	● 37.2	6.8
知度	中認知	576	3.1	3.0	2.4	1.4	22.2	4.0
別	高認知	295	9.5	6.8	5.4	0.3	12.9	3.4

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

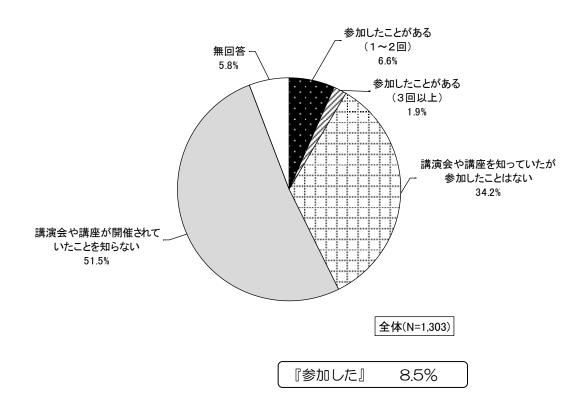
認知度別にみると、認知度が高いほど各活動の認知度も高く、「見たり、聞いたりしたものはない」は 認知度が低いほど高くなっている。

## 4 人権問題に関する講演会や講座について

#### (1) 講演会や講座への参加状況

問37 あなたは、この5年間に、福岡市内で開催された人権問題に関する講演会や講座に参加したことがありますか。(〇は1つだけ)

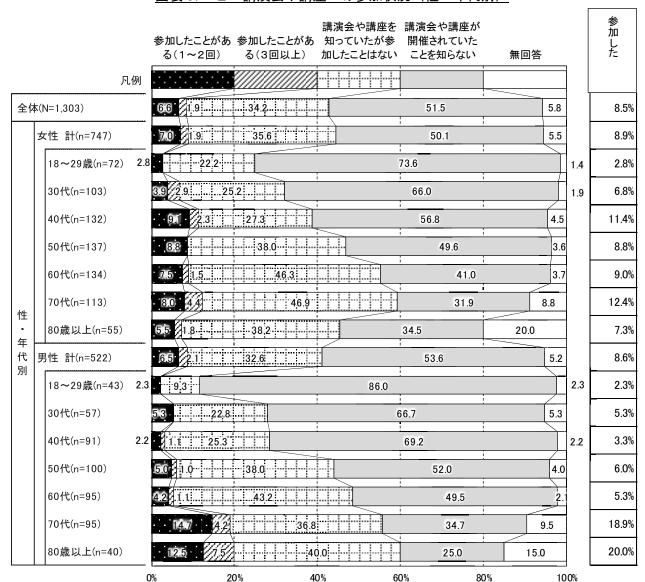
図表 37-1 講演会や講座への参加状況(全体)



『参加した』=「参加したことがある(1~2回)」「参加したことがある(3回以上)」を合計した割合

福岡市内で開催された人権問題に関する講演会や講座への参加状況については、「参加したことがある(1~2回)」が6.6%、「参加したことがある(3回以上)」が1.9%、これらを合計した『参加した』は8.5%となっている。

なお、「講演会や講座を知っていたが参加したことはない」が34.2%、「講演会や講座が開催されていたことを知らない」が51.5%となっている。



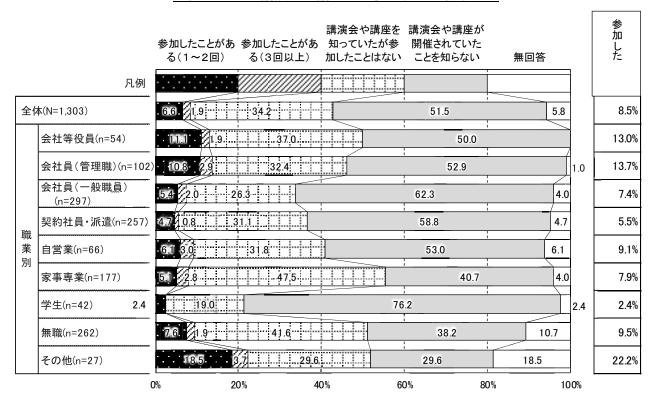
図表 37-2 講演会や講座への参加状況(性・年代別)

『参加した』=「参加したことがある(1~2回)」「参加したことがある(3回以上)」を合計した割合

性別にみると、『参加した』は女性で8.9%、男性で8.6%と大きな違いはみられない。性・年代別にみると、男性70代以上で『参加した』が高くなっている。

また、男女とも年代が低いほど、「講演会や講座が開催されていたことを知らない」が高い傾向にある。

図表 37-3 講演会や講座への参加状況 (職業別)

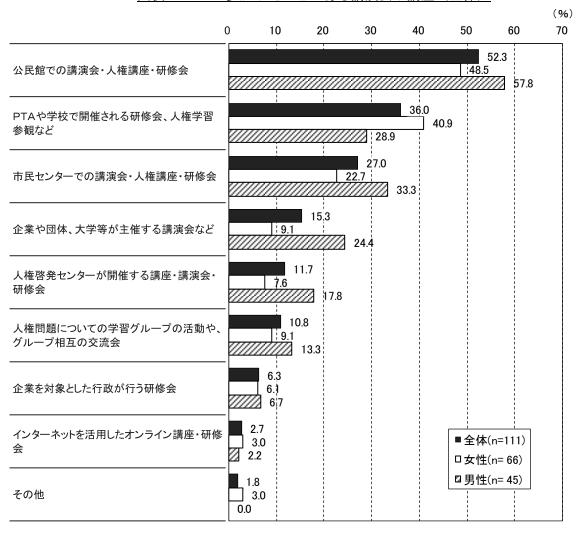


『参加した』=「参加したことがある(1~2回)」「参加したことがある(3回以上)」を合計した割合

職業別にみると、会社等役員、会社員(管理職)で『参加した』が1割を超えている。

#### (2)参加したことのある講演会や講座

問 38 <u>(問 37 で 1 ~ 2 に〇印をつけられた方に、お尋ねします。)</u> **次のうちどの講演会や講座に参加したことがありますか。**(あてはまるものすべてに〇)



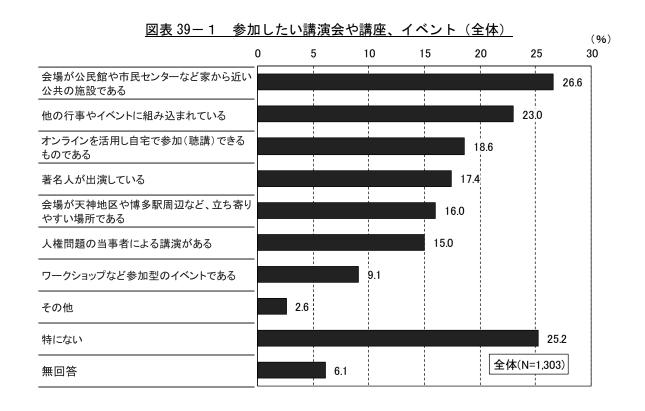
図表 38-1 参加したことのある講演会や講座(全体)

参加したことのある講演会や講座としては、「公民館での講演会・人権講座・研修会」が 52.3%が最も高く、次いで「PTAや学校で開催される研修会、人権学習参観など」(36.0%)、「市民センターでの講演会・人権講座・研修会」(27.0%)となっている。

性別にみると、男女とも「公民館での講演会・人権講座・研修会」(女性 48.5%、男性 57.8%)と最も高いが、男性の方が 9.3 ポイント高くなっている。次いで女性では「PTAや学校で開催される研修会、人権学習参観など」が 40.9%と高く、男性(28.9%)よりも 12.0 ポイント高くなっている。男性では「市民センターでの講演会・人権講座・研修会」が 33.3%と 2番目に高く、女性(22.7%)よりも 10.6 ポイント高くなっている。また、「企業や団体、大学等が主催する講演会など」や「人権啓発センターが開催する講座・講演会・研修会」でも男性の方が女性よりも 10 ポイント以上高く、性別による違いが大きくなっている。

#### (3)参加したい講演会や講座、イベント

# 問39 福岡市が開催する人権問題に関する講演会や講座、イベントについて、どのようなものであれば、あなたは参加したいと思いますか。(〇は3つまで)



参加したい講演会や講座、イベントとしては、「会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の施設である」が 26.6%と最も高くなっている。次いで「他の行事やイベントに組み込まれている」 (23.0%)、「オンラインを活用し自宅で参加(聴講)できるものである」(18.6%)、「著名人が出演している」(17.4%)となっている。

図表39-2 参加したい講演会や講座、イベント(年代別)

(数値:%)

		サンプル数	公共の施設であるンター など家から近い会場が公民館や市民セ	組み込まれている他の行事やイベントに	るものである 宅で参加(聴講)できオンラインを活用し自	著名人が出演している	やすい場所である駅周辺など、立ち寄り会場が天神地区や博多	る講演がある人権問題の当事者によ	加型のイベントであるワー クショッ プなど参	その他	特にない	無回答
全	* 体	1,303	26.6	23.0	18.6	17.4	16.0	15.0	9.1	2.6	25.2	6.1
	18~29歳	119	9.2	28.6	● 32.8	● 36.1	23.5	13.4	18.5	3.4	16.8	0.8
	30代	160	21.9	● 33.8	24.4	23.1	19.4	8.1	17.5	2.5	19.4	2.5
年	40代	226	18.6	27.0	23.9	20.4	14.2	22.1	10.2	4.0	21.2	4.4
代	50代	241	25.7	21.6	24.1	14.5	18.7	18.3	7.9	2.5	26.6	5.0
別	60代	233	33.0	22.3	14.2	15.0	17.2	11.2	6.4	1.3	29.6	3.0
	70代	214	36.0	16.8	6.1	12.1	10.7	15.9	4.7	2.3	28.5	12.1
	80歳以上	99	● 40.4	10.1	6.1	3.0	8.1	11.1	2.0	2.0	● 35.4	● 16.2

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

年代別にみると、30代以下では「他の行事やイベントに組み込まれている」、「オンラインを活用し 自宅で参加(聴講)できるものである」、「著名人が出演している」、60代以上では「会場が公民館や市 民センターなど家から近い公共の施設である」が他の年代に比べて高くなっている。

図表 39-3 参加したい講演会や講座、イベント(性・年代別)

(数值:%)

_				,								`	·
			サンプル数	るが公共の施設であせンター など家からせンター など家から	に組み込まれている他の行事やイベント	できるものである自宅で参加(聴講)オンラインを活用し	著名人が出演してい	る 寄りやすい場所であ 多駅周辺など、立ち 会場が天神地区や博	よる講演がある人権問題の当事者に	ある参加型のイベントでワークショッ プなど	その他	特にない	無回答
全	: 1	<b>*</b>	1,303	26.6	23.0	18.6	17.4	16.0	15.0	9.1	2.6	25.2	
	女	性計	747	27.7	26.1	18.6	17.0	17.3	14.3	10.3	2.8	22.4	5.1
		18~29歳	72	11.1	23.6	● 37.5	● 38.9	● 27.8	12.5	15.3	4.2	15.3	-
		30代	103	24.3	● 40.8	26.2	24.3	22.3	8.7	18.4	2.9	13.6	1.9
		40代	132	20.5	25.0	25.0	19.7	13.6	● 25.0	11.4	5.3	18.2	3.8
		50代	137	29.2	27.0	21.9	14.6	20.4	16.8	10.9	2.2	21.2	3.6
		60代	134	● 36.6	26.9	11.2	13.4	17.9	8.2	7.5	_	26.9	3.7
性		70代	113	32.7	21.2	3.5	7.1	8.8	15.0	6.2	4.4	27.4	11.5
年		80歳以上	55	● 38.2	10.9	5.5	1.8	10.9	9.1	-	-	● 40.0	14.5
代	男	性計	522	25.1	19.5	19.2	18.8	14.4	16.5	7.5	2.1	29.1	6.5
別		18~29歳	43	7.0	● 37.2	25.6	● 32.6	16.3	16.3	● 20.9	-	18.6	2.3
		30代	57	17.5	21.1	21.1	21.1	14.0	7.0	15.8	1.8	29.8	3.5
		40代	91	15.4	30.8	23.1	22.0	13.2	17.6	8.8	2.2	25.3	5.5
		50代	100	21.0	15.0	27.0	15.0	17.0	21.0	4.0	3.0	34.0	6.0
		60代	95	27.4	15.8	18.9	17.9	15.8	15.8	4.2	3.2	32.6	2.1
		70代	95	● 40.0	12.6	8.4	18.9	13.7	16.8	3.2	-	28.4	12.6
		80歳以上	40	● 45.0	10.0	7.5	5.0	5.0	15.0	5.0	5.0	30.0	15.0

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

性別にみると、女性では「他の行事やイベントに組み込まれている」が26.1%と男性(19.5%)よりも6.6 ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、男女とも 60 代以上では「会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の施設である」、女性 30 代以下では「オンラインを活用し自宅で参加(聴講)できるものである」、「著名人が出演している」、「会場が天神地区や博多駅周辺など、立ち寄りやすい場所である」、男性 18~29歳では「他の行事やイベントに組み込まれている」、「著名人が出演している」の割合が高い。

図表 39-4 参加したい講演会や講座、イベント (職業別)

		サンプル数	るが公共の施設であたい公共の施設である。 おいかん おいかん おいかん おいかん おいん おいん おいん おいん おいん おいん かん	に組み込まれている他の行事やイベント	できるものである自宅で参加(聴講)	著名人が出演してい	るりやすい場所であ多駅周辺など、立ち多駅周辺などはち	よる講演がある人権問題の当事者に	ある 参加型のイベントでワークショップなど	そ の 他	特にない	無回答
全	: 体	1,303	26.6	23.0	18.6	17.4	16.0	15.0	9.1	2.6	25.2	6.1
	会社等役員	54	20.4	27.8	18.5	14.8	13.0	16.7	9.3	-	33.3	1.9
	会社員(管理職)	102	19.6	13.7	● 29.4	20.6	16.7	20.6	8.8	2.0	30.4	2.0
	会社員(一般職員)	297	18.5	27.9	23.9	23.2	19.2	13.1	10.8	3.4	22.2	5.4
職	契約社員等	257	22.6	28.8	14.8	17.5	14.4	14.4	10.1	2.7	24.1	4.7
業	自営業	66	22.7	12.1	19.7	15.2	12.1	18.2	4.5	3.0	25.8	12.1
別	家事専業	177	● 39.0	25.4	17.5	15.3	14.7	16.4	10.2	1.7	20.9	4.0
	学生	42	19.0	19.0	● 35.7	● 35.7	● 26.2	7.1	16.7	2.4	16.7	2.4
	無職	262	35.1	17.9	11.5	10.3	15.6	14.5	5.7	1.9	31.3	9.5
	その他	27	● 44.4	18.5	14.8	11.1	14.8	18.5	11.1	3.7	22.2	7.4

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

職業別にみると、家事専業で「会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の施設である」、会社員(管理職)、学生では「オンラインを活用し自宅で参加(聴講)できるものである」、学生では「著名人が出演している」「会場が天神地区や博多駅周辺など、立ち寄りやすい場所である」の割合が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

図表 39-5 参加したい講演会や講座、イベント(人権問題関心度別)

(数値:%)

			サンプル数	る い公共の施設でセンター など家か会場が公民館や市	に組み込まれてい他の行事やイベン	できるものである自宅で参加(聴講オンラインを活用	著名人が出演して	るのである。これでは、一つでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	よる講演がある人権問題の当事者	ある 参加型のイベントワークショップな	そ の 他	特にない	無回答
	-		1 000	あら民	るト	<sup>_</sup> ر	()	あち博	IC	でど	0.0	05.0	0.1
全	体		1,303 856	26.6	23.0	18.6	17.4	16.0		9.1	2.6		6.1
人権		心層			24.3	22.2	19.3	18.6	17.8	9.9		19.0	
問		関心がある	200		21.5	24.5	21.5	● 26.0		11.0		11.0	····
題	<u> </u>	多少関心がある	656	29.4	25.2	21.5	18.6	16.3	15.9	9.6	2.1	21.5	
関	無	関心層	322	15.2	20.5	12.4	14.3	10.2	8.4	7.8	2.2	<b>4</b> 1.3	5.3
心		あまり関心がない	236	17.4	23.7	13.6	16.5	10.2	9.7	8.5	1.3	● 36.9	5.1
度		関心がない	86	9.3	11.6	9.3	8.1	10.5	4.7	5.8	4.7	53.5	5.8
人	関	39歳以下	184	20.1	31.0	● 33.2	● 29.9	24.5	12.0	19.0	3.8	12.5	1.1
権年	心	40~59歳	305	27.2	24.6	28.2	18.7	18.7	23.0	9.2	3.9	18.7	4.3
問齡	層	60歳以上	362	● 40.1	20.7	11.9	14.4	15.2	16.3	6.1	2.2	22.9	7.7
層層	無	39歳以下	76	7.9	30.3	19.7	26.3	13.2	6.6	14.5	1.3	30.3	3.9
心別	関心	40~59歳	119	11.8	22.7	14.3	16.8	10.1	11.8	8.4	2.5	● 37.0	5.0
度		60歳以上	126	23.0	12.7	6.3	4.8	8.7	6.3	3.2	1.6	● 52.4	6.3

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

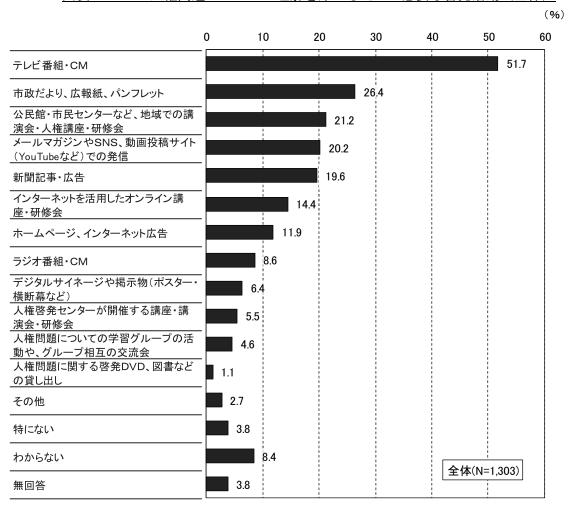
人権問題関心度別にみると、関心がある層では「会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の施設である」「会場が天神地区や博多駅周辺など、立ち寄りやすい場所である」の割合が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

また、関心層の39歳以下で「オンラインを活用し自宅で参加(聴講)できるものである」「他の行事やイベントに組み込まれている」「著名人が出演している」、60歳以上で「会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の施設である」の割合が高くなっている。

無関心層では、39歳以下で「他の行事やイベントに組み込まれている」「著名人が出演している」の割合が高いものの、全体としては「特にない」の割合が高くなっている。

#### 5 人権問題についての理解を深めるために必要な啓発活動

問 40 あなたは人権問題についての理解を深めるにあたって、どのような啓発活動が特に 役に立つと思いますか。(○は3つまで)



図表 40-1 人権問題についての理解を深めるために必要な啓発活動(全体)

人権問題についての理解を深めるために役に立つ啓発活動としては、「テレビ番組・CM」が51.7% と最も高くなっている。次いで「市政だより、広報紙、パンフレット」(26.4%)、「公民館・市民センターなど、地域での講演会・人権講座・研修会」(21.2%)、「メールマガジンやSNS、動画投稿サイト(YouTube など)での発信」(20.2%)、「新聞記事・広告」(19.6%)となっている。

図表 40-2 人権問題についての理解を深めるために必要な啓発活動(年代別)

		サンプル数	テレビ番組・CM	パンフレツト市政だより、広報紙、	会・人権講座・研修会など、地域での講演公民館・市民センター	ど)での発信 (YouTubeなS、動画投稿サイト メールマガジンやSN	新聞記事・広告	研修会したオンライン講座・インターネットを活用	ター ネット広告ホームページ、イン	ラジオ番組・CM	断幕など)掲示物(ポスター・横掲示物(ポスター・横	研修会催する講座・講演会・人権啓発センターが開
全	体	1,303	51.7	26.4	21.2	20.2	19.6	14.4	11.9	8.6	6.4	5.5
	18~29歳	119	● 62.2	8.4	2.5	● 48.7	13.4	16.8	21.0	5.0	15.1	6.7
	30代	160	58.1	12.5	12.5	● 39.4	11.9	18.8	20.0	10.0	9.4	4.4
年	40代	226	46.9	17.7	14.2	24.3	16.4	19.0	15.9	9.3	12.8	2.7
代	50代	241	58.9	22.8	22.8	17.4	18.7	20.7	12.9	12.4	4.6	5.0
別	60代	233	58.8	36.1	25.3	12.4	24.5	11.6	9.9	11.2	3.4	4.7
	70代	214	39.7	● 42.5	● 32.2	6.1	26.2	6.5	3.3	5.6	-	7.9
	80歳以上	99	31.3	● 43.4	● 37.4	2.0	24.2	3.0	-	1.0	2.0	9.1

		サンプル数	グルー プ相互の交流会習グルー プの活動や、人権問題についての学	し出しDVD、図書などの貸人権問題に関する啓発	その他	特にない	わからない	無回答
全	体	1,303	4.6	1.1	2.7	3.8	8.4	3.8
	18~29歳	119	1.7	0.8	5.0	2.5	6.7	-
	30代	160	2.5	0.6	4.4	3.1	4.4	4.4
年	40代	226	4.4	-	5.3	1.8	9.3	3.1
代	50代	241	5.4	1.2	1.7	2.5	7.9	1.7
別	60代	233	1.7	1.7	0.9	4.3	9.0	1.3
	70代	214	7.0	2.3	1.4	6.1	12.1	6.5
	80歳以上	99	10.1	-	-	9.1	7.1	12.1

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

年代別にみると、30代以下では「メールマガジンやSNS、動画投稿サイト(YouTube など)での発信」、70代以上では「市政だより、広報紙、パンフレット」、「公民館・市民センターなど、地域での講演会・人権講座・研修会」が他の年代に比べて高くなっている。

図表 40-3 人権問題についての理解を深めるために必要な啓発活動(性・年代別)

(数值:%)

													数値:%)
			サンプル数	テレビ番組・CM	パンフレット市政だより、広報紙、	会・人権講座・研修会など、地域での講演公民館・市民センター	ど)での発信 (YouTubeなS、動画投稿サイト メールマガジンやSN	新聞記事・広告	研修会 したオンライン講座・インターネットを活用	ター ネット広告 ホームページ、イン	ラジオ 番組・CM	断幕など)掲示物(ポスター・横掲示物(ポスター・横	研修会 構変の 講演会・ 人権啓発センター が開
全		-	1,303	51.7	26.4	21.2	20.2	19.6	14.4	11.9	8.6	6.4	5.5
		性計	747	55.2	27.3		21.2	18.3	13.5	9.6	8.6	7.6	4.6
		18~29歳	72	● 63.9		2.8	● 50.0	13.9	18.1	20.8	2.8	● 18.1	5.6
		30代	103	● 63.1	16.5		● 39.8	10.7	20.4	18.4	8.7	9.7	4.9
		40代	132	47.0	19.7	15.2	23.5	12.9	17.4	12.1	7.6	15.9	2.3
		50代	137	60.6	24.8		16.8	17.5	20.4	9.5	12.4	6.6	4.4
La		60代	134	● 62.7	● 37.3	26.1	12.7	25.4	9.0	5.2	11.9	2.2	6.0
性		70代	113	45.1	● 43.4		8.8	24.8	3.5	1.8	8.8	-	5.3
年		80歳以上	55	-	● 36.4		-	23.6	-	-	-	1.8	3.6
代	,	性計	522	47.5	25.3			21.5	15.9	15.1	8.8	4.6	6.9
別		18~29歳	43	60.5	4.7	2.3	● 46.5	14.0	16.3	● 23.3	7.0	9.3	7.0
		30代	57	49.1	5.3	15.8	● 38.6	14.0	15.8	● 22.8	12.3	8.8	3.5
		40代	91	47.3	15.4	13.2	25.3	20.9	20.9	20.9	12.1	7.7	3.3
		50代	100	57.0	20.0	21.0	19.0	19.0	21.0	17.0	12.0	2.0	6.0
		60代	95	54.7	33.7	24.2	11.6	24.2	14.7	15.8	10.5	5.3	3.2
		70代	95	34.7	● 41.1	● 35.8	2.1	27.4	10.5	5.3	2.1	-	11.6
		80歳以上	40	22.5	<b>55.0</b>	<b>•</b> 47.5	5.0	27.5	7.5	-	2.5	2.5	<b>17.5</b>
			サンプル数	グルー プ相互の習グルー プの活人権問題につい	し出しのとという人権問題に関す	そ の 他	特にない	わからない	無回答				

			サンプル数	グループ相互の交流会習グループの活動や、人権問題についての学	し出し 日本 との貸り 日 人権問題に関する啓発	そ の 他	特にない	わからない	無回答
全	: 1	本	1,303	4.6	1.1	2.7	3.8	8.4	3.8
	女	性計	747	2.9	0.7	1.9	3.3	8.7	3.6
		18~29歳	72	-	-	2.8	1.4	6.9	-
		30代	103	1.9	-	3.9	2.9	2.9	2.9
		40代	132	2.3	-	2.3	2.3	11.4	4.5
		50代	137	3.6	1.5	-	1.5	8.0	2.2
		60代	134	1.5	1.5	1.5	3.7	8.2	1.5
性		70代	113	6.2	0.9	2.7	4.4	11.5	6.2
年		80歳以上	55	5.5	-	-	10.9	12.7	10.9
代	男	性計	522	6.5	1.7	3.6	4.8	7.9	3.6
別		18~29歳	43	4.7	2.3	7.0	4.7	7.0	-
		30代	57	3.5	1.8	5.3	3.5	7.0	7.0
		40代	91	7.7	-	9.9	1.1	5.5	1.1
		50代	100	8.0	1.0	4.0	4.0	7.0	1.0
		60代	95	2.1	2.1	-	5.3	10.5	1.1
		70代	95	7.4	4.2	-	8.4	12.6	6.3
		80歳以上	40	12.5	-	-	7.5	-	● 15.0

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

性別にみると、女性では「テレビ番組・CM」が55.2%と、男性(47.5%)よりも7.7 ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、男女とも 60 代以上では「市政だより、広報紙、パンフレット」、女性 60 代以下では「テレビ番組・CM」、男女とも 30 代以下では「メールマガジンやSNS、動画投稿サイト (YouTube など) での発信」や「ホームページ、インターネット広告」の割合が高くなっている。

図表 40-4 人権問題についての理解を深めるために必要な啓発活動(人権問題関心度別)

			サン	テレ	ン市 フ政	権 ど 公 講 、民	で〜SメのY、I	新 聞	会たイ オン	ネホッー	ラジ	な 示 デ ど 物 ジ	会す人る権
			プ	Ľ	レだ	座地館	発ο動ル	記	ンタ	<b>ト</b> Д	オ	) ( y	講啓
			ル	番	ッよ	· 域 ·	信u画マ	事	эĺ	広ペ	番	ポル	座 発
			数	組	F 4	研で市	T投ガ		イネ	告丨	組	スサ	・セ
						修の民	u 稿ジ	広	ンツ	ジ、		タイ	講ン
				C	広	会講セ	bサン	告	講ト	,	С	ーネー	演タ
				М	報 紙	演 ン 会 タ	e イや なトS		座を・活	イン	М	横ジ	会   · が
					机	云 フ ・	さ N		研用	タ		断や	研開
					パ	人な	)		修し	ĺ		幕掲	修催
全	全 体		1,303	51.7	26.4	21.2	20.2	19.6	14.4	11.9	8.6	6.4	5.5
人	関	心層	856	53.7	29.2	23.5	21.4	22.0	16.4	12.5	9.5	6.4	6.9
権		関心がある	200	47.5	34.0	30.5	24.5	22.0	22.5	10.5	8.0	4.5	10.0
問題		多少関心がある	656	55.6	27.7	21.3	20.4	22.0	14.5	13.1	9.9	7.0	5.9
関	無	関心層	322	45.3	18.6	12.4	18.6	12.7	11.5	11.2	7.1	6.2	1.9
心		あまり関心がない	236	50.4	19.9	13.6	20.8	13.6	13.6	12.7	6.4	7.2	2.1
度		関心がない	86	31.4	15.1	9.3	12.8	10.5	5.8	7.0	9.3	3.5	1.2
人	関	39歳以下	184	● 63.0	15.2	9.2	• 44.0	13.6	20.7	21.2	8.2	10.3	6.5
権年	心	40~59歳	305	53.4	22.0	20.0	20.3	19.0	21.0	15.1	11.5	9.5	3.6
問齡		60歳以上	362	49.2	● 42.5	● 33.7	10.8	28.7	10.2	6.1	8.6	1.9	9.4
問題関年齢層別	無	39歳以下	76	48.7	1.3	3.9	● 40.8	10.5	14.5	19.7	7.9	13.2	1.3
心吻	関心	40~59歳	119	52.9	16.0	13.4	20.2	13.4	16.8	11.8	10.1	6.7	3.4
度		60歳以上	126	36.5	31.7	16.7	4.0	13.5	4.8	5.6	4.0	1.6	0.8
				H	1 1/ 1	7	4+	4-	Arrr				

			サンプル数	ループ相互の交流会グループの活動や、グレープの活動や、グラップを	しくり、図書などの貸し出く権問題に関する啓発り	その他	特にない	わからない	無回答
全	体		1,303	4.6	1.1	2.7	3.8	8.4	3.8
人	関/	心層	856	5.3	1.6	3.0	2.6	5.4	3.6
権		関心がある	200	8.0	2.0	4.5	3.0	2.0	4.0
問題		多少関心がある	656	4.4	1.5	2.6	2.4	6.4	3.5
関	無	関心層	322	2.5	-	2.5	7.8	16.8	3.4
心		あまり関心がない	236	2.5	-	1.7	6.4	13.1	2.1
度		関心がない	86	2.3	-	4.7	11.6	<ul><li>26.7</li></ul>	7.0
人	関	39歳以下	184	2.7	1.1	4.9	1.6	2.2	2.2
権年		40~59歳	305	4.9	1.0	3.9	2.0	6.9	3.3
作問題関年齡層日	層	60歳以上	362	6.4	2.5	1.4	3.6	5.8	4.7
関層	無	39歳以下	76	1.3	-	3.9	5.3	13.2	3.9
心剂	関心	40~59歳	119	2.5	-	3.4	3.4	12.6	-
度	層	60歳以上	126	3.2	-	-	13.5	● 23.0	6.3

※ =全体の数値より+5ポイント、●=全体の数値より+10ポイント

人権問題関心度別にみると、関心層の39歳以下で「テレビ番組・CM」と「メールマガジンやSNS、動画投稿サイト(YouTube など)での発信」、60歳以上で「市政だより、広報紙、パンフレット」「公民館・市民センターなど、地域での講演会・人権講座・研修会」の割合が高くなっている。また、関心の有無にかかわらず39歳以下では「メールマガジンやSNS、動画投稿サイト(YouTube など)での発信」の割合が高くなっている。